

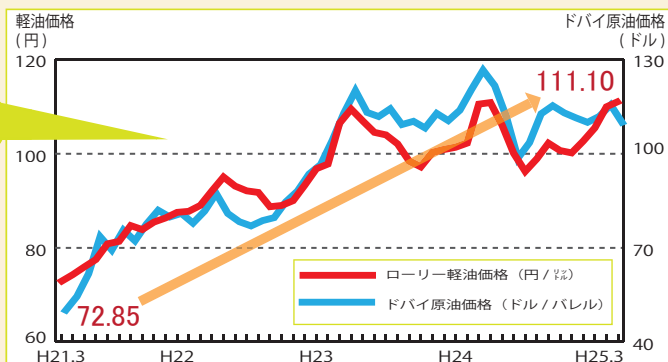
荷主の皆様へ

トラック輸送における 燃料サーチャージ導入検討のお願い

1

原油価格の上昇や円安の影響により、軽油価格が長期間高騰し、必死の経営努力にもかかわらずトラック運送事業者の経営を極めて厳しくしています。

4年前と比較すると、
トラック運送業界全体で年間
6,400億円のコスト増に！！



資料：全日本トラック協会



もう走れないよ～！



2

荷主においても安定した輸送サービスを確保するため、早急に燃料サーチャージ導入について検討を進めることが重要となっています。

これ以上のコスト削減はさすがにもう限界ですよ。何とか燃料の高騰分を負担していただけないか？

分かりました。しっかり検討しましょう。

運送事業者

荷主



「燃料サーチャージ」とは、燃料価格の上昇・下落によるコストの増減分を別建ての運賃として設定する制度です。